

令和2年9月分 清水税関支署管内 貿易概況（速報）の要旨

1. 清水港

輸出総額は1,845億円（対前年同月比29.9%の増加、比率ベース：8ヵ月ぶりの増加）、輸入総額は696億円（同13.4%の減少、17ヵ月連続の減少）であった。差引額は1,149億円（同86.3%の増加）の輸出超過で、7ヵ月ぶりの増加となった。

品目別では、輸出は「原動機」、「二輪自動車類」などは減少したものの、「科学光学機器」、「非鉄金属」、「写真用・映画用材料」などが増加した。

輸入は「その他の採油用種子」、「絶縁電線及び絶縁ケーブル」などは増加したものの、「がん具及び遊戯用具」、「自動車の部分品」、「プラスチック」などが減少した。

地域別では、輸出は「アメリカ」、「アジア」、「EU」が増加した。輸入は「アジア」、「アメリカ」が減少、「EU」は増加した。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
清水港	1,845億円	+29.9%	696億円	▲13.4%	1,149億円	+86.3%
	8ヵ月ぶりの増加		17ヵ月連続の減少			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	科学光学機器	124億円	+25.6%	輸 入	増加品目	(1)	その他の採油用種子	9億円	332倍
		(2)	非鉄金属	31億円	+103.4%			(2)	絶縁電線及び絶縁ケーブル	30億円	+33.8%
		(3)	写真用・映画用材料	39億円	+30.5%			(3)			
	減少品目	(1)	原動機	133億円	▲20.1%		減少品目	(1)	がん具及び遊戯用具	10億円	▲75.9%
		(2)	二輪自動車類	85億円	▲17.4%			(2)	自動車の部分品	14億円	▲42.3%
		(3)						(3)	プラスチック	16億円	▲37.2%
	主要地域増減	アメリカ、アジア、EUが増加					主要地域増減	アジア、アメリカが減少、EUは増加			

（参考）ドルレートは、105.96円（前年同月比0.7%、0.73円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。

2. 田子の浦港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額 (▲は輸入超過)	伸 率
田子の浦港	1,141百万円	+45.9%	1,629百万円	▲23.2%	▲488百万円	▲63.6%
	2ヵ月ぶりの増加		5ヵ月連続の減少			

			概 況 品 名			金 額		伸 率					概 況 品 名			金 額		伸 率	
輸 出	増加品目	(1)	精油・香料及び化粧品類	193百万円	+124.9%	輸 入	増加品目	(1)	石炭	587百万円	全増								
		(2)	写真用・映画用材料	344百万円	+25.3%			(2)	肥料	112百万円	全増								
		(3)	ポンプ及び遠心分離機	58百万円	+846.6%			(3)											
	減少品目	(1)	衣類及び同附属品	—	全減		減少品目	(1)	パルプ	190百万円	▲81.0%								
		(2)	ゴム製品	4百万円	▲23.7%			(2)	とうもろこし	527百万円	▲34.3%								
		(3)						(3)	有機化合物	105百万円	▲55.3%								
	主要地域増減	EU、アジア、アメリカが増加					主要地域増減	EUが減少、アジア、アメリカは増加											

3. 御前崎港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額 (▲は輸入超過)	伸 率
御前崎港	31,255百万円	+48.1%	1,094百万円	▲1.2%	30,161百万円	+50.9%
	3ヵ月連続の増加		2ヵ月ぶりの減少			

輸 出				輸 入							
		概 況 品 名		金 額	伸 率			概 況 品 名		金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	自動車	17,362百万円	+97.8%	輸 入	増加品目	(1)	絶縁電線及び絶縁ケーブル	370百万円	+57.4%
		(2)	その他の化学製品	3,743百万円	10倍			(2)	鉄鋼	96百万円	全増
		(3)	二輪自動車類	954百万円	+71.8%			(3)			
	減少品目	(1)	自動車の部分品	3,070百万円	▲31.5%		減少品目	(1)	調製石油添加剤	—	全減
		(2)	原動機	496百万円	▲29.9%			(2)	染料・なめし剤及び着色剤	78百万円	▲35.9%
		(3)						(3)	非金属鉱物製品	—	全減
	主要地域増減	EUが増加、アジア、アメリカは減少					主要地域増減	EU、アメリカが減少、アジアは増加			

4. 静岡空港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額 (▲は輸入超過)	伸 率
静岡空港	—	—	—	全減	—	全減
	8ヵ月連続の実績なし		7ヵ月連続の実績なし			

				概 況 品 名				金 額		伸 率		
輸 出	増加品目	(1)										
		(2)										
		(3)										
	減少品目	(1)										
		(2)										
		(3)										
	主要地域増減		—									
					概 況 品 名				金 額		伸 率	
	輸 入	増加品目	(1)									
(2)												
(3)												
減少品目		(1)	植物性原材料					—			全減	
		(2)										
		(3)										
主要地域増減		アジアが全減										